

ドニゼッティの生まれた高台の旧市街チッタ・アルタ



1806年、ガエターノが9歳になった時、父親が銀行の守衛の仕事に就いたことで、要塞の中（現在のマスケローニ広場8番地）に移り住み、ようやく暮らし向きが少しだけよくなる。同じ年、音楽家シモーネ・マイルが、貧しい子供たちを対象とした、プロの音楽家を育てるための慈善音楽学校をベルガモに開設し、ドニゼッティはその第1期生として声楽クラスに仮入学した。ベルガモの慈善協会の運営によるサンタ・マリア・マッジョーレ教会の楽団・聖歌隊に属した慈善音楽学校で、ドニゼッティは結局9年間そこで音楽を学ぶことになる。音楽学校に関する資料によると、ドニゼッティは声の質はあまりよくなく、度々音楽学校での勉強の継続が危ぶまれたようだが、彼の優れた読解力と、即興が出来るほどのチェンバロの技術、そして既に見せていた作曲家としての素養が、マイルの目にしっかりと留まり、勉強を続けることが出来た。マイルの弟子となったドニゼッティは、以降、自分の師はマイルただ一人であると述べるほど、生涯を通して尊敬し続けた。